

Arida Information

～有田市からのお知らせ～



人口・世帯数
【令和元年8月1日現在】
人口27,863人（前月比-41人）
男 13,251人 女 14,612人
世帯数 11,738戸

お知らせ

保育サポーター養成講座

第2回有田市ファミリー・サポート・センター保育サポーター養成講座開催！
子育て支援に関心のある方はごなたでも受講できます。

日程 10月1日（火）、4日（金）、8日（火）、11日（金）、18日（金）、24日（木）、29日（火）

時間 13時～16時
場所 市消防5階 多目的会議室ほか
※要申込み、講座の詳細内容は市ホームページをご覧ください。

有田市ファミリー・サポート・センター（有田市子育て世代活動支援センター WakuWaku内）Tel 83-1470

問 有田市子育て世代活動支援センター WakuWaku内 Tel 83-1470

◆なぜ中学校を統合するのでしょうか

令和6年4月に、市内4中学校を1校に統合した新しい中学校を現箕島中学校敷地に開校します。
なぜ中学校を統合するのでしょうか。
第一の理由は生徒数の減少です。平成26年には、市内の中学生は812人（市外に進学した生徒は除く）いました。本年度（令和元年度）は697人です。統合の年（令和6年度）は約600人、令和12年は460人を予想しています。生徒数が少ないデメリットを語るのではなく、今回は、学校を統合して、生徒数が多くなるといえることが期待できるかということについてお話しします。

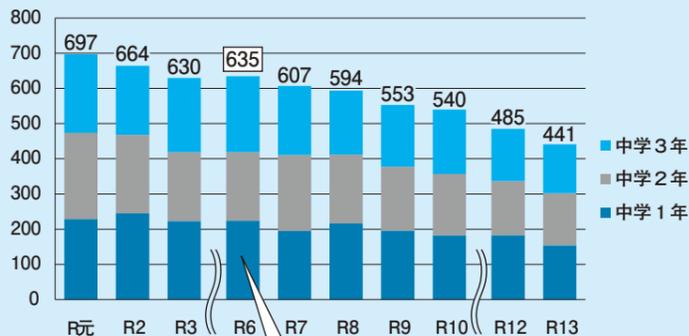
よりよい教育環境をめざして

令和6年4月の市内4中学校統合に向けて
基礎となる考え方や最新情報を
これからもお知らせしていきます。



市内生徒数の推移（単位：人）

※R2年度以降の人数は、市外へ進学する生徒も含まれます。



市外への進学者が例年1割程度いるため、実際は約600人程度になると想定

◆生徒数が多くなると

思春期の中学生にとって、多人数の学校の方が良いことがたくさんあります。いろいろな友達や多様な考え方に会うことは、自己の生き方を考えたり価値観を形成したりする上でとても大切なこととなります。中学、高校生時代に仲良くなった友達と一生の付き合いになることはよくあります。



学校行事、とりわけ体育大会や文化祭の合唱コンクールなどで、学級の仲間と協力して複数の学級で競い合うこと、部活動で同じ目的を持った仲間たちと泣いたり笑ったりすること、それらの思い出はかけがえのないものとなります。人間関係で悩むことが多いのも思春期の特徴です。学級数が多いと、その生徒をサポートする形で学級編成を行うことができます。人数が多くなると、「いじめ」が増えるのではないかと心配されることがありますが、むしろ深刻なのは、少人数の固定化した人間関係の中の「いじめ」です。人数が多くなると気が合わない仲間も増えますが、気が合う仲間との出会いも多くなるのです。

◆教員数も多くなります

生徒数が少ないと、先生の目がよく行き届くといわれますが、生徒数（学級数）に応じて先生の人数も多くなるので心配はありません。学校の規模が大きくなると、教職員数が増えます。生徒も先生も個性を持ったヒトですから、生徒個々にとって「いい先生」は同じではありません。しかし、教員数が多くなると、「わたしのいい先生」に出会う確率が高くなるのです。

中学時代の先生との人間的な出会い、信頼する先生の言葉や技術的な指導が、生徒の進路希望を形成することはよくあります。小規模の中学校では、一人の先生が、免許外の教科を指導することがあります。規模が大きくなると、同じ教科の先生が複数人存在することになります。そんな学校では、経験の浅い若い先生がベテランの先生に教科指導や学級経営について相談したり、指導を受けたりできます。

そのように多数の教員がいて、世代間の交流ができることは、その学校の教育効果を高めることとなります。

問 教育総務課 Tel 22-3758



あなたの健康づくりのために！

■特定健診

対象者 今年度40～74歳の有田市国保加入者

内容 問診・診察・身体測定・血圧測定・尿検査・心電図・血液検査

■がん検診

対象者 今年度40歳以上になる有田市民

※受診できる検診は、がん検診受診券に記載していますので、ご確認のうえお申込みください。

検診種別 胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・肝臓ウイルス

実施日	受付時間	申込締切日
10月13日（日）	8時～9時	9月30日（月）
10月24日（木）	18時～19時（ナイト健診）	10月9日（水）
11月18日（月）	8時～9時	11月1日（金）

健診場所 保健センター
※すべて無料です。
※事前にお電話にてご予約ください。
※10月24日（木）はナイト健診のため、胃がん検診はありません。

申・問 健康課
保健センター
Tel 22-3512
Tel 82-3223

令和元年度

国民健康保険税（第3期）
後期高齢者医療保険料（第3期）
介護保険料（第3期）
納期限は9月30日（月）です。

スマホで簡単！電子母子手帳サービスを始めました

妊娠から出産・育児をフルサポート

市では、子育て中の家庭がより簡単、手軽に情報を取得できるようスマートフォンアプリによる電子母子手帳サービスを開始しました。



どんなことができるの？

- ①複雑で忘れがちな予防接種もスマホで簡単管理
 - ②健診や各種教室など市の育児情報を確認
 - ③「できたよ」記念！お子さまの成長を家族で共有
- ※紙の母子手帳も引き続き必要です。併せてご利用ください。

※登録料・利用料は無料です。通信料は利用者負担となります。

<利用方法>

- ①「母子モ」アプリをダウンロードしてください。
- ②アカウントを登録・プロフィール設定で完了です。



問 保健センター 82-3223

ポイントを貯めて応募しよう！有田市健康ポイント事業

市が実施するがん検診や特定健診、健康教室などの健康イベントに参加したり、ご自身で健康習慣にチャレンジしてポイントを貯めよう。抽選で旅行券やお食事券など豪華記念品が当たります！



- ・対象者 40歳以上の有田市民
- ・対象期間 平成31年4月～令和2年2月29日

①ポイントカードを入手 ②ポイントを貯めよう ③抽選に応募しよう

市ホームページより印刷または、窓口で配布しているポイントカードを入手

市が実施する健診や対象のイベントに参加して、ポイントを貯めよう！

50ポイント貯まったら豪華記念品が当たる抽選に応募しよう！

・応募締切 令和2年3月6日（金）
・提出先 保健センターまたは健康課
詳細は市ホームページをご覧ください。
<https://www.city.arida.lg.jp/kurashi/kenkoiryo/1000804.html>



問 保健センター 82-3223

